

平成 28 年 10 月 27 日

全国大学病院輸血部会議 御中

「不規則抗体陽性患者に対する赤血球製剤輸血に関する調査」のお願い

平素より大変お世話になっております。

日本輸血・細胞治療学会ホームページ等でもご案内しておりますが、2014 年 11 月より、「不規則抗体陽性患者に対する赤血球製剤輸血に関する調査」を行っております。これは、不規則抗体陽性患者への輸血に関して、より正確な情報を得ることにより、副作用の発現頻度、陰性血の選択に関して理解を深め、将来の輸血の安全性を向上させることを目的としています。

先日開催されました平成 28 年度全国大学病院輸血部会議にて、途中結果を紹介させていただきましたが、現在の登録症例数は 690 例で、目標症例数の 1,000 例に到達しておりません。可及的早期に結果をまとめ、輸血学に携わる方々と本研究に関わる情報の共有をめざしております。

これまでにご参加いただけなかったご施設におかれましては、是非とも本研究にご参加くださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

対象は、臨床的意義には関係なく、全ての不規則抗体としております。該当する症例が 1 症例でもございましたら、本研究にご登録ください。

研究計画書と調査票を添付させていただきますので、よろしくご高配くださいますようお願い致します。

(研究事務局)

浜松医科大学 輸血細胞治療部

山田千亜希、竹下明裕

(共同研究機関)

日本赤十字社 血液事業本部

石丸健、田所憲治

(問い合わせ)

fukisoku@hama-med.ac.jp